

MODERN PSYCHEDELIA

written by HADEYA

1

v歩く。レコード店へ向け。ドアを開けた。レコード店のドアを。

レコードを探す。レコードを探す。レコードを探す。レコードを探し、探して探して.....

「お」

手にしたのはレア・トラック。一枚入手。二枚目のレコードを探し始める。

指——動く。レコードを探し。没頭する——レコード探しに。DJ SHADOWはレコードを探し続け.....

ところで何故、俺がレコードを探すか知ってるか??? レコードにはレコードにしかないスピリットがあるから、だ。レコードは美しい。レコードは楽しい。レコードは.....ドカン！ 轟音と共に電車が店の壁を突き破った。強い衝撃が全身を伝わる。俺は.....動揺し、ここまでは予想通りの展開だ。ここからが予想通りできなくなり、DJ SHADOWのレコード探しはエクストリームな展開を迎える。

普通なら電車は止まるだろう？ ところが電車は止まらなかったんだ。俺が.....俺のレコード探しが止まらなかったからだ。

電車は店内を駆け巡った。所狭し、と。それでも俺はレコードを探し続けたんだ。勿論、電車が突っ込んでも俺はレコードを探し続けた。探して探して、電車に跳ねられ.....る直前に見付けたんだ。ゴールデン・トラックを。

「お」

トラックの曲名は何だと思う？ UNKNOWN BEAT??? HEART BEAT??? どちらも違う。答えは〈KING BEAT〉。長年、追い求めて来た、限界を突き抜ける強烈ビートだ。

「お」

レコード探しが続く。

「お」

電車が走る。店内を。

「お」

レコードを発掘する。次から次へ、と。レジで厳選されたレコードを購入した。同時に電車が止まった。店を出て、ストリートに舞い戻る。そこで待ち受けていたモノは——

——〈自然〉と言う名のライフスタイル。

「な訳」

店内に電車が突っ込み、止まった怪事件。この業界では良くある話、さ。(了)

キリミハデヤ

hadeyakirimi@gmail.com

81-080-9832-0574

モリカワ ケンタロウ 口座番号

三井住友銀行(店番号232) 普通口座 口座番号:7342872